【新緑５月のPhoto Album】【スライド動画】

梅雨入り目前 ５月中旬　麦秋　麦の収穫と田植えの準備に忙しい東播磨

久しぶりに原チャリで駆ける東播磨 加古川沿い風来坊walk

2022.5.24.

コロナも落ち着き、足の回復も進んで、久しぶりにJR小野町駅「きすみの」の
そばが食べたくて、加古川西岸の田園地帯を原チャリで駆ける
田に水が張られた田園地帯を期待したのですが、東播磨は麦の取入れ真っ盛り
田植え・代掻きの作業はこれからのようでした

麦秋の東播磨Walk & 知らなかった絶滅危惧種八丁蜻蛉
兵庫県唯一の自生地　加西市網引湿原の記録と紹介

Photo Book　VIDEO mp4 動画　Web Book

2022.5.24.　麦秋　加古川東岸　稲美町の田園で







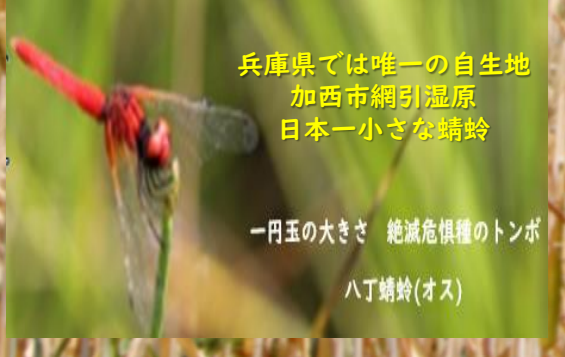
梅雨入り目前 ５月中旬　麦秋　麦の収穫と田植えの準備に忙しい東播磨

目的は久しぶりに原チャリで駆ける加古川沿い風来坊walk　2022.5.24.

麦秋の東播磨Walk &知らなかった絶滅危惧種八丁蜻蛉兵庫県唯一の自生地　加西市網引湿原の記録と紹介

- ◆　梅雨入り目前　加古川沿岸の東播磨　水の入った田園の里景色
  加古川市稲美野・小野市・加古川市志方の郷　梅雨目前の里景色
- ◆　久し振りにJR加古川線小野町駅蕎麦「ぷらっと きすみの」蕎麦
- ◆　絶滅危惧種の八丁蜻蛉が飛び交う知らなかった湿原「加西市網敷湿原」

うっかりしていましたが、東播磨は兵庫県の麦の主要生産地
今は麦秋　田植えの準備と共に素晴らしい黄金色の麦畑の風景が見られました。
また、野を駆ける途中で見つけた「加西市網引湿原」に吸い寄せられました。
兵庫県トップクラスの大きさで、絶滅危惧種の日本一小さな蜻蛉「八丁蜻蛉」が
飛ぶのが見られる兵庫県唯一の湿原・また同じく絶滅が危惧される朱鷺草の自生地
よく行くこの加古川沿岸地にこんな素晴らしい湿原があると初めて知りました







原チャリで駆ける加古川沿い 風来坊walk MAP 2022.5.24.

加西市網引○
糖塚山▲
○小野市西脇
小野市街地
鴨池
福甸峠
網引湿原○
志方野尻
志方東公園
権現湖SA
きすみ野
○JR小野町駅蕎麦
ぷらっとつきみの
紅山▲
小野アルプス
加古川市志方の郷
志方城山▲
山陽自動車道
上荘橋
八幡稲美IC
稲美野

梅雨入り目前 5月中旬　加古川河岸田園地帯の里景色
麦秋　麦の収穫と田植えの準備に忙しい東播磨　2022.5.24.



原チャリで駆ける加古川沿い
風来坊walk　MAP 2022.5.24.



加西市
網引
棟塚山
高塚山
第一湿原
網引湿原
志方野尻
権現湖SA
来住
JR小野町駅蕎麦
ぷらっとつきみの
小野市
城山
小野アルプス
加古川市
志方の郷
権現湖ダム
市場駅
樫山駅
神戸電鉄
三木小野IC
大村坂越
三木SA
三木
大村駅
三木市
飯盛山
平荘町
厄神
上荘橋
八幡町
城山
加古川市
神野
日岡山
加古大池
稲美野
稲美町
神出
雌岡山
雄岡山
トーシン山
笠松峠
高和橋
加古川中央JCT
東加古川駅
加古郡

東播磨　梅雨入り前の風物詩　麦秋を迎えた東播磨稲美野の里景色

東播磨 加古川東岸　眺める視野いっぱいに広がる黄金色の麦畑

５月下旬 梅雨入り目前　麦の収穫と田植えの農作業準備に忙しい稲美野の郷
収穫を終えて水が張られた田では　田植え・代掻き作業に忙しい
鳥たちもよく知っていて　多くの鳥がやってきて、餌をついばんでいます







東播磨 稲美町 加古の里周辺で　2022.5.2



稲美野では麦の借り入れ作業が真っ盛り　西神戸・東播磨の「麦秋」
加古川上荘橋への道を走るのが遠のいていましたので、すっかり忘れていました

2022.5.24.　麦秋　加古川東岸　稲美町加古の郷周辺で



麦の刈り取りも終えた農地では、次の農作業が始まっています

2022.5.24.　麦秋　加古川東岸　稲美町加古の里周辺で



2022.5.24.　麦秋　加古川東岸　稲美町加古の里周辺で



2022.5.24.　麦秋　加古川東岸　稲美町加古の里周辺で

2022.5.24.　麦秋　加古川東岸　稲美町加古の里周辺で
田圃に水が入り、代掻きが終わった田に群がる鳥たち

東播磨は兵庫県麦の主要生産地
今は麦秋　東播磨の田園地帯では田植えの準備と共に黄金色の麦畑が広がる美しい里風景
加古川東岸の稲美野ばかりでなく、西岸の加古川市志方の郷や小野市來住野でも黄金色に
ひろがる麦畑。　こんなに沢山の麦　麦焼酎の話は聞かないし、どうするのかなぁと。
一番は夏の麦茶と聞きましたが、どうも違うようだ・・・・

主に東播磨で作られる兵庫県の麦　約７０％が小麦　約２０％が大麦
大麦の用途の主は麦茶　小麦は醤油・製菓菓・製麺・製パンなどだという。
「醤油づくりの主要原材料に小麦」・・・・と予想外　初めて知りました。
発酵食品であるみそなどと同様 麹菌の栄養に必須で、作業効率やうまみも小麦によって
決まるときく。　うまい味噌や醤油には小麦が欠かせないという



2022.5.24.　麦秋　加古川東岸　稲美町加古の里周辺で



県道６５号　加古川東岸八幡町　成福寺の丘から眺める小野アルプス　2022.5.24.
今日は加古川西岸に渡って　この紅山の後ろに広がる小野市来住・きすみのぎ
加古川市志方の里の周辺の野を駆ける



2022.5.24.　　加古川上荘橋西岸周辺から北のJR加古川線鉄橋眺める



山陽自動車道沿いから眺める小野アルプス紅山の岩稜スロープ　さすがに平日誰も見えないなぁ



小野アルプスを北側に越えて　JR小野町周辺から山裾の田園地帯　来住・きすみのを眺める
小野フルブス　右端に紅山が見える　2022.5.24.

JR加古川線の踏切を渡った後、西へ中国道の側道に入り、小野アルプス紅山の岩稜スロープを眺めながら、
山中の中山から東に　　戻って須磨アルプス紅山を福甸峠で北側へ越えて小野市の鴨池から来住野に下る。
よく知る勝手気ままな風来坊　周りの景色を楽しみながらの原チャリwalkです

久し振りのきすみ野　2022.5.24.

右手に小野アルプスの山並みを眺めながら　きすみ野を東へ駆ける
意外にも、この来住・きすみ野の斜面地でも広く麦畑が広がっていました。
少し早いですが、今日の原チャリwalkの目的のひとつ
JR小野町駅の駅蕎麦「ぷらっと　きすみの」へ
このきすみ野では蕎麦も広く栽培され、秋には蕎麦の花が傾斜地を真っ白に
一時はこのきすみ野で栽培された蕎麦を使っていましたが、
あまりにも有名になってお客も増え、今もそうかよく知りません。
いずれにせよ　今日も大繁盛でした。





やっぱり田圃に水が入ると美しい
水の入った田圃では代掻き・田植えの準備が始まっていました
久し振りのきすみ野で　2022.5.24.

JR小野町駅の駅蕎麦「ぷらっと きすみの」









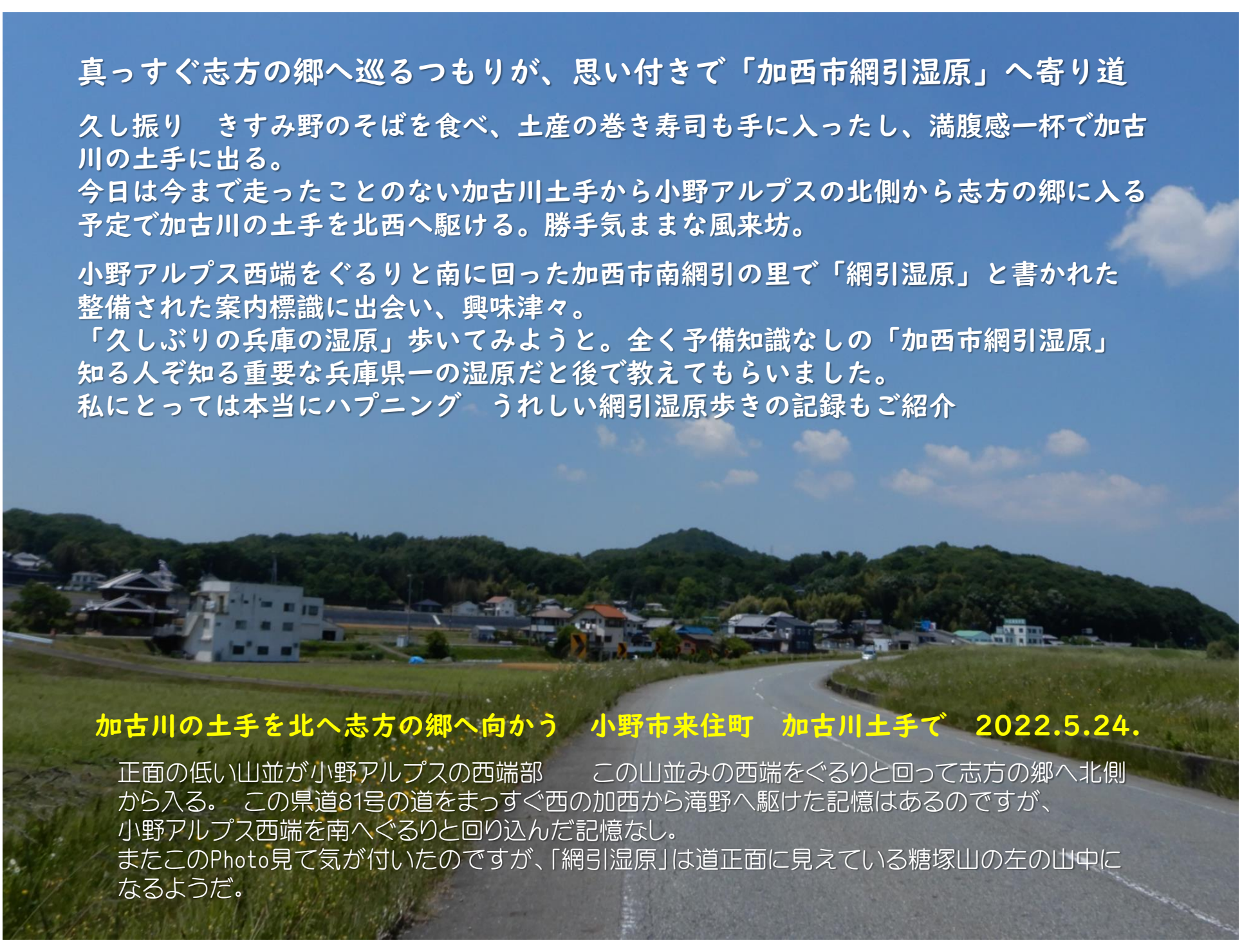
JR加古川線小野町駅の駅蕎麦「ぷらっときすみの」2022.5.24.

久し振りの昼食に原チャリ走らせて　中は大繁盛　近くの中学生２人が体験学習中

真っすぐ志方の郷へ巡るつもりが、思い付きで「加西市網引湿原」へ寄り道

久し振り　きすみ野のそばを食べ、土産の巻き寿司も手に入ったし、満腹感一杯で加古川の土手に出る。
今日は今まで走ったことのない加古川土手から小野アルプスの北側から志方の郷に入る予定で加古川の土手を北西へ駆ける。勝手気ままな風来坊。

小野アルプス西端をぐるりと南に回った加西市南網引の里で「網引湿原」と書かれた整備された案内標識に出会い、興味津々。
「久しぶりの兵庫の湿原」歩いてみようと。全く予備知識なしの「加西市網引湿原」知る人ぞ知る重要な兵庫県一の湿原だと後で教えてもらいました。
私にとっては本当にハプニング　うれしい網引湿原歩きの記録もご紹介



加古川の土手を北へ志方の郷へ向かう　小野市来住町　加古川土手で　2022.5.24.

正面の低い山並が小野アルプスの西端部　　この山並みの西端をぐるりと回って志方の郷へ北側から入る。　この県道81号の道をまっすぐ西の加西から滝野へ駆けた記憶はあるのですが、小野アルプス西端を南へぐるりと回り込んだ記憶なし。
またこのPhoto見て気が付いたのですが、「網引湿原」は道正面に見えている糖塚山の左の山中になるようだ。


加西市網引
糖塚山▲
小野市西脇
小野市街地
鴨池
福甸峠
志方野尻
網引湿原
志方東公園
権現湖SA
来住・きすみ野
JR小野町駅蕎麦
ぷらっとつきみの
紅山▲
小野アルプス
加古川市
志方の郷
志方城山▲
山陽自動車道
上荘橋
平荘
八幡稲美IC
稲美野
原チャリで駆ける加古川沿い
風来坊walk MAP 2022.5.24.
兵庫県天然記念物
加西市網引湿原
真っすぐ志方の郷へ通るつもりが、
思い付きで「加西市網引湿原」へ
寄り道して志方の里へ
こんな近くに素晴らしい湿原が保全
されているとはびっくりでした
原チャリで駆ける加古川沿い
風来坊walk MAP
2022.5.24.



Google Earth のPhoto　で「網引湿原」までの道のご紹介

加古川沿いを上流へ走る県道81号　この先で左から流れ込む万願寺川沿いに入り、加西・姫路へ
加古川の東岸沿いは国道175線　加西・滝野へ入る道で何度も通ったことがあるのですが、
この小野アルプスを回り込んで東から西へ回り込む81号線は確かな記憶なし。
前方をしっかり見ての安全運転で、デジカメ触る余裕なく、Photoないので、
Google EarthのPhoto採取での紹介お許しください。

加古川中流西岸　小野アルプスの山裾の田園地帯
湿原の自然な姿がそっくりそのまま保全管理されている

八丁蜻蛉が舞う加西市網引湿原　2022.5.24.

加古川西岸　小野アルプスの山裾を原チャリ走らせていた途中
見つけた誰もいない小さな山中の静かな湿原
兵庫県で唯一　絶滅危惧種の八丁蜻蛉が見られる湿原と聞いてびっくり
湿原では絶滅危惧種の八丁蜻蛉に朱鷺草も咲きだしてラッキーでした。

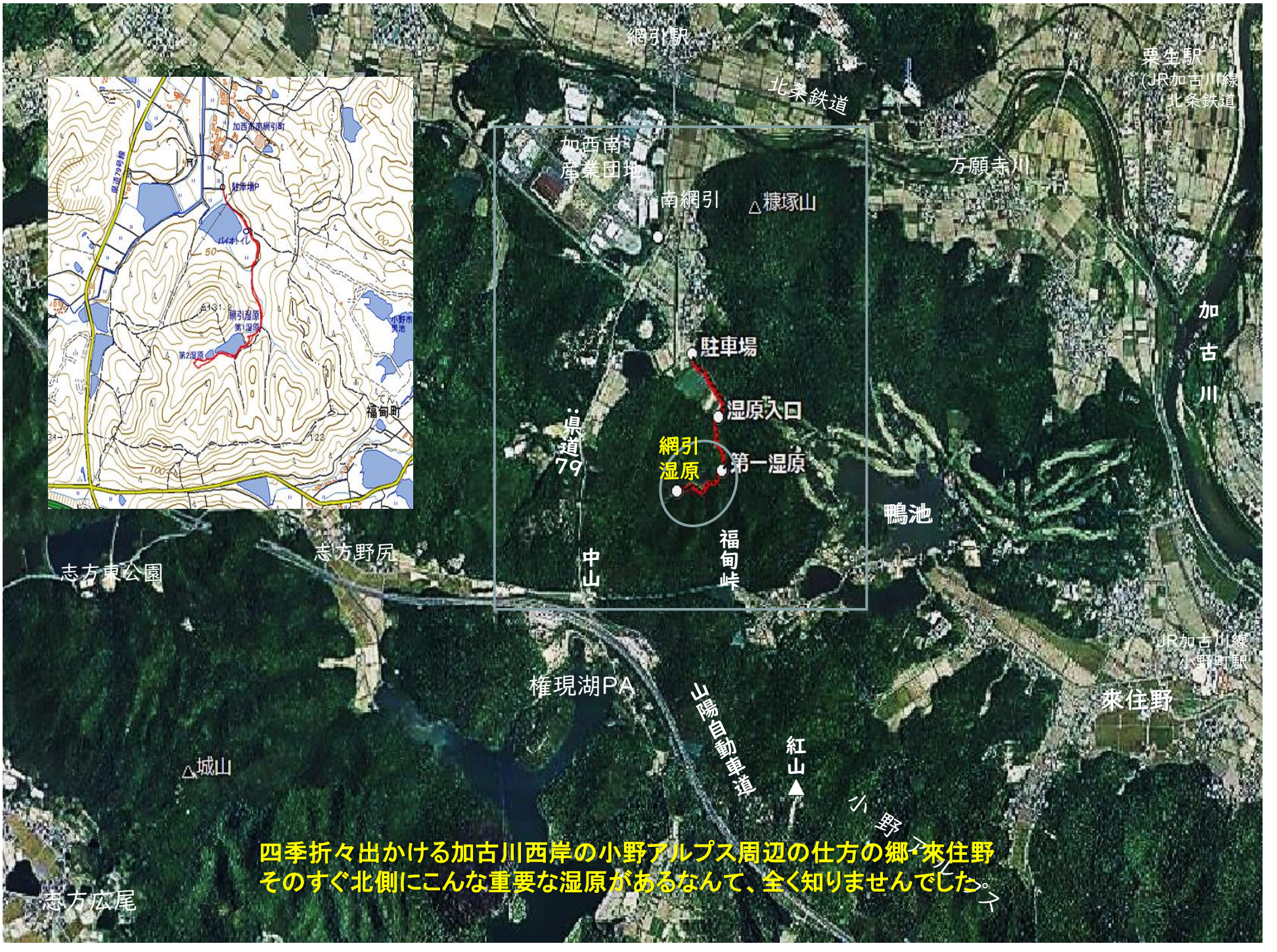

八丁蜻蛉(オス)


朱鷺草



八丁蜻蛉は日本最小
一円玉の大きさ絶滅危惧種のトンボ

インターネットより採取(望遠カメラ撮影)


網引駅
粟生駅
(JR加古川線
北条鉄道
北条鉄道
加西南
産業団地
南網引
△糠塚山
万願寺川
加古川
駐車場
湿原入口
県道79
網引湿原
第一湿原
鴨池
福甸峠
中山
志方野尻
志方東公園
JR加古川線
小野町駅
権現湖PA
山陽自動車道
紅山
來住野
△城山
志方広尾
四季折々出かける加古川西岸の小野アルプス周辺の仕方の郷・來住野
そのすぐ北側にこんな重要な湿原があるなんて、全く知りませんでした。

誰もいない静かな山中の湿原　一面草緑の原の中で　望遠カメラで湿原内をしきりに撮影している人がいる。「何を撮影されているのですか?」と声をかけて色々教えてもらいました。

「八丁蜻蛉の撮影をしています。今ちょうど八丁蜻蛉の季節
草むらの中、目をしっかり凝らさないとよくわからぬが、兵庫県で唯一絶滅危惧種の八丁蜻蛉が飛んでいるのがこの湿原の魅力。向こうの木道の際あたりが一番観察しやすい」と

この季節　緑に覆われた草原の中で、小さなピンクの朱鷺草も咲いていて、知る人ぞ知る湿原。
八丁蜻蛉・朱鷺草の５月中旬と夏 鷺草が咲いた時とがこの湿原の一番いい時と。

「近寄って草原の緑の中に、眼を凝らして探さないと八丁蜻蛉を見つけられないが、慣れれば見つけられる」と。

また、最近の望遠カメラでは、ファインダーを覗かずに拡大画像をとらえ、一度とらえるてくると見分けがつきますよ。

最近の高級カメラでは自動追尾するので、超望遠でも鮮明画像が得られる」と教えてもらいました。

兵庫県では唯一の自生地
加西市網引湿原
日本一小さな蜻蛉

一円玉の大きさ　絶滅危惧種のトンボ

八丁蜻蛉(オス)

私には価格も安いし、行動範囲の広いバカチョンが向いている。カメラの中には今撮影した八丁蜻蛉のほか昆虫・野鳥や花の鮮明な図らしい構図のアップPhotoが一杯。また、今一番のポイントに連れて行ってもらって、草の中にいる八丁蜻蛉や勢力争いか?飛び回る八丁蜻蛉などを指さして教えてもらい、慣れて　くると自分で見つけられる様に。　少しの時間ですが、思いもかけないうれしい八丁蜻蛉鑑賞ができました。
私のデジカメではなかなか鮮やかに取れませんでしたが、でも数枚・・・
知らなかった網引湿原。
原チャリで加古川土手に出て、志方の里のすぐ北この夏鷺草が咲いた時期に足を延ばそうと。
盗掘に悩まされたが、交通の便が悪いこと並びに町を挙げての保護活動で、この湿原がよく守られてきたことがよくわかる湿原でした。　　2022.5.24.　Mutsu Nakanishi









JR小野町駅蕎麦「つきみの」で久しぶりに蕎麦を食べ、今日はいつもと反対に加古川の土手に出て、
北の加西市へ万願寺川沿いへ山を西に回り込んで、山並みの北側から志方の郷へ向かうことに。
こちらからから志方の街へ入ったことがないので、興味津々で原チャリで駆ける
小野市阿見町　加古川東から加古川に合流する万願寺川の合流点で
google Earth　photo より



小野市西脇町で県道８１号は万願寺川を北にわたり、北岸沿いを西へ　google Earthより
西脇町を西に抜けるとまもなく加西市網引町に入る



小野市阿見町から西脇町へ県道８１号　万願寺川沿いを西へ　　google Earthより
左手にはぐるりと回り込んできた小野アルプスへ続く鴨池の背後の山が見える









加西市網引の十字路で左へ県道７９号に入り南の志方町へ戻る　google Earthより





再度まんが゜゛　google Earthより







県道７９号線を南へ　北条鉄道の踏切・万願寺川の橋を渡りまっすぐ南の山際　加西市南網引に入る　google Earthより









南網引町の県道わきに道路際に「網引湿原」の立派な案内標識　四季折々訪ねるここの加古川西岸の里に湿原があるとは全く知らず。もう　興味深々　時間もたっぷり　ぜひ立ち寄ろうと。

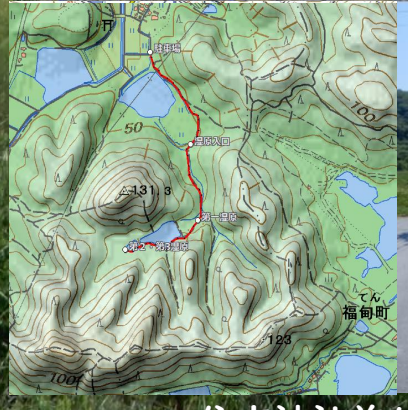




南網引町の県道から南へ邑の中を抜ける

南網引町の県道から南へ邑の中を抜けると住吉神社の丘の横に出て　収穫麦畑が広がる田園地帯　南側正面　麦畑の奥に見える山裾が網引湿原の入口でした





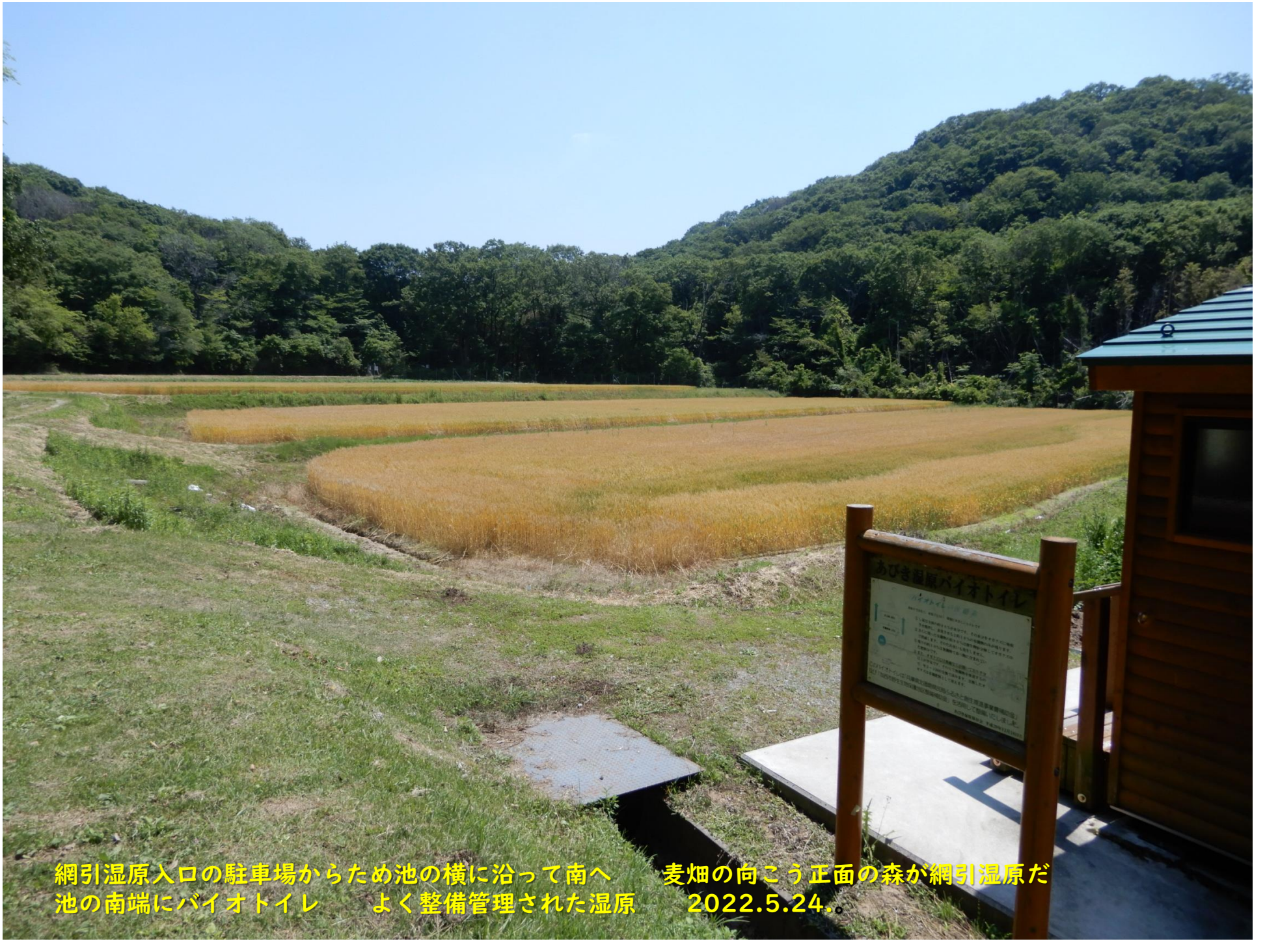




住吉神社前からさらに南へ抜けると網引湿原入口　駐車場前に　2022.5.24.



ため池の横が網引湿原入口の駐車場で、
ため池の横を抜けさらに南の奥
山裾に沿って　麦畑の縁を回り込むと湿原の入口
湿原を守る金網と猪除けの扉がつけられていました

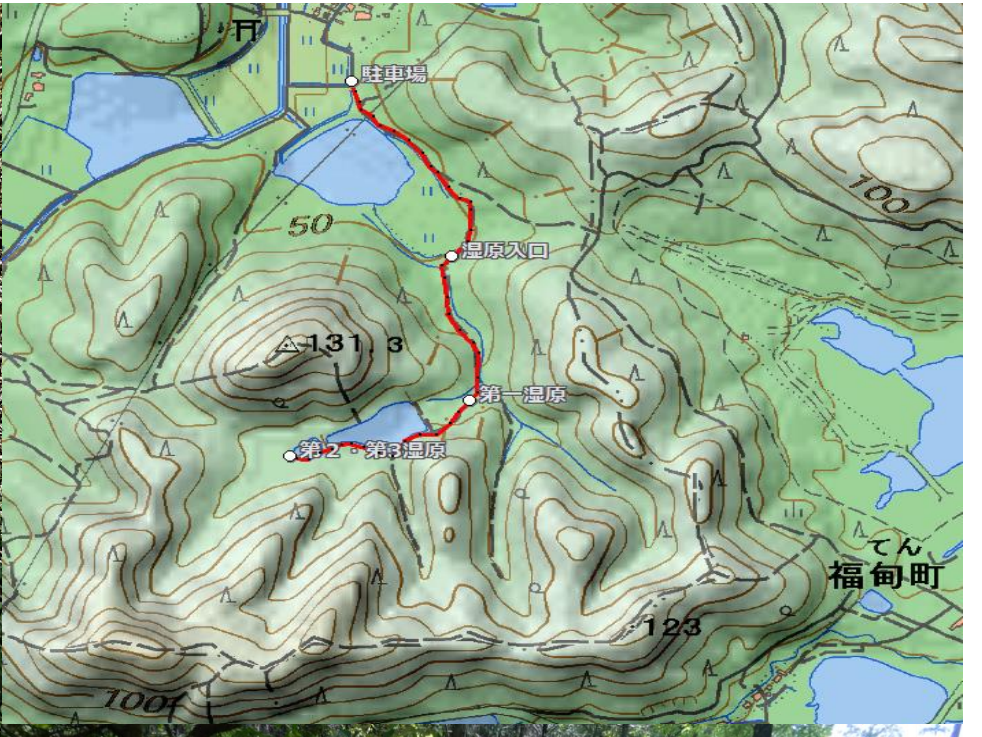


網引湿原入口の駐車場からため池の横に沿って南へ　　麦畑の向こう正面の森が網引湿原だ
池の南端にバイオトイレ　　よく整備管理された湿原　　2022.5.24.。



網引湿原入口　2022.5.24.









網引湿原　2022.5.24.
この湿原に入った時には全く予備知識なし。どんな湿原だろうか？　興味津々の風来坊
家に帰って地図を確認して、気が付いたのですが、いつも眺める小野鴨池の後ろの山中
一度歩きたいと思っていた鴨池背後の山の中でした。湿原がひっそり守られていたなんて・・・


網引湿原　第一湿原　2022.5.24.






網引湿原　第一湿原から第二湿原へ　2022.5.24.



見渡す限り緑の静かな森の中　湿原には草が一杯
でも　誰もいない新緑の草原の中　吹き来る風が心地よい
尾瀬や東北の湿原などを思い出したり、この季節　花も見当たらず、
端境期なのか　何の変哲もないなぁとの思いも
頭をよぎりながらこの心地よい湿原歩きを楽しんでいました
全くこの湿原が兵庫自慢の知る人ぞ知る湿原などとはつゆ知らず。
第二湿原へ向かう

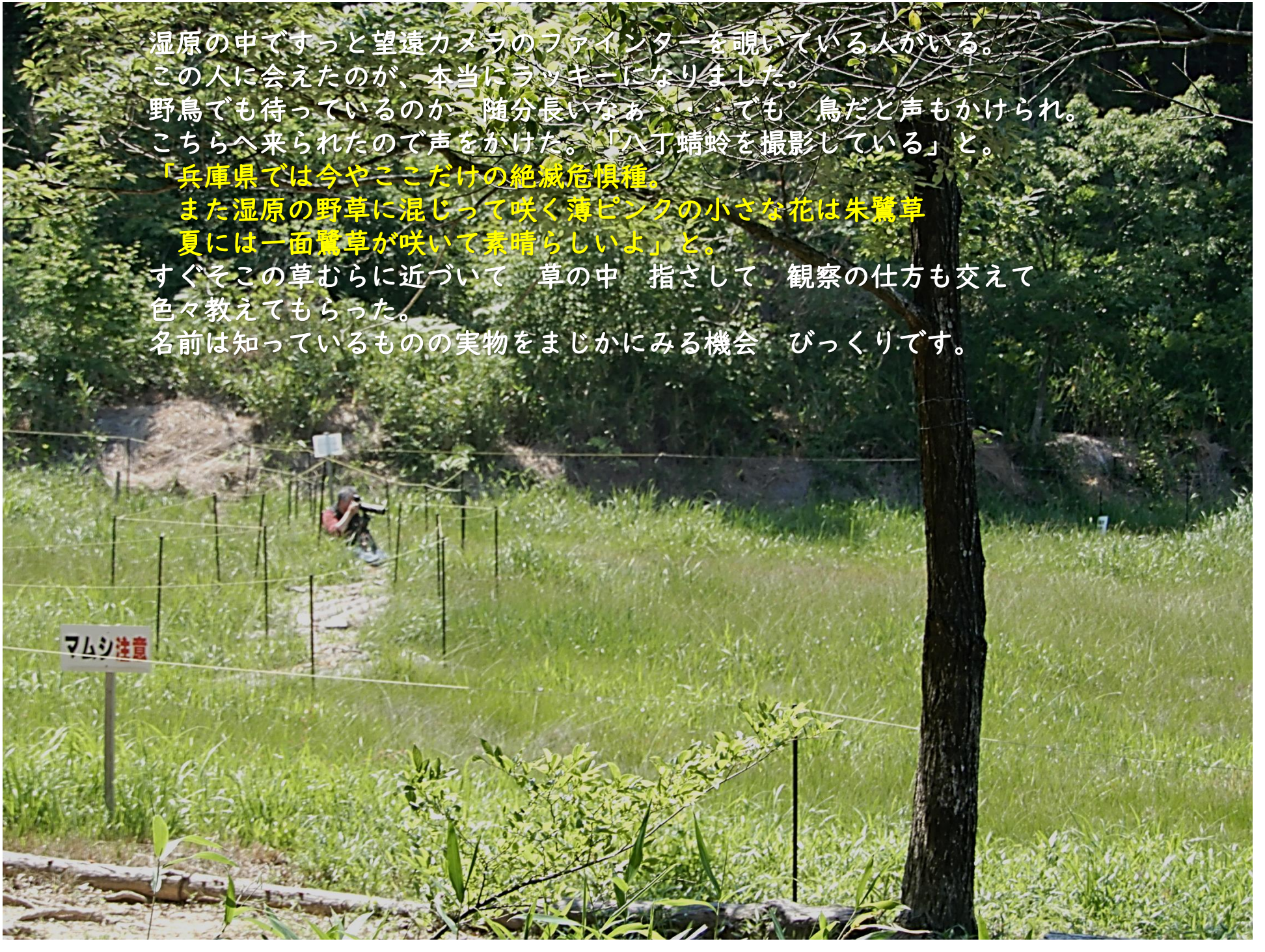


網引湿原　第二湿原入口　2022.5.24.


網引湿原　第二湿原　2022.5.24.



網引湿原　第二湿原　2022.5.24.



湿原の中ですっと望遠カメラのファインダーを覗いている人がいる。
この人に会えたのが、本当にラッキーになりました。
野鳥でも待っているのか　随分長いなぁ・・・でも　鳥だと声もかけられ。
こちらへ来られたので声をかけた。「八丁蜻蛉を撮影している」と。
「兵庫県では今やここだけの絶滅危惧種。
　また湿原の野草に混じって咲く薄ピンクの小さな花は朱鷺草
　夏には一面鷺草が咲いて素晴らしいよ」と。
すぐそこの草むらに近づいて　草の中　指さして　観察の仕方も交えて
色々教えてもらった。
名前は知っているものの実物をまじかにみる機会　びっくりです。

誰もいない静かな山中の湿原　一面草緑の原の中で　望遠カメラで湿原内をしきりに撮影している人がいる。「何を撮影されているのですか?」と声をかけて色々教えてもらいました。

「八丁蜻蛉の撮影をしています。今ちょうど八丁蜻蛉の季節
草むらの中、目をしっかり凝らさないとよくわからぬが、兵庫県で唯一絶滅危惧種の八丁蜻蛉が飛んでいるのがこの湿原の魅力。向こうの木道の際あたりが一番観察しやすい」と

この季節　緑に覆われた草原の中で、小さなピンクの朱鷺草も咲いていて、知る人ぞ知る湿原。
八丁蜻蛉・朱鷺草の５月中旬と夏 鷺草が咲いた時とがこの湿原の一番いい時と。

「近寄って草原の緑の中に、眼を凝らして探さないと八丁蜻蛉を見つけられないが、慣れれば見つけられる」と。

また、最近の望遠カメラでは、ファインダーを覗かずに拡大画像をとらえ、一度とらえるてくると見分けがつきますよ。

最近の高級カメラでは自動追尾するので、超望遠でも鮮明画像が得られる」と教えてもらいました。

兵庫県では唯一の自生地
加西市網引湿原
日本一小さな蜻蛉

一円玉の大きさ　絶滅危惧種のトンボ

八丁蜻蛉(オス)

私には価格も安いし、行動範囲の広いバカチョンが向いている。カメラの中には今撮影した八丁蜻蛉のほか昆虫・野鳥や花の鮮明な図らしい構図のアップPhotoが一杯。また、今一番のポイントに連れて行ってもらって、草の中にいる八丁蜻蛉や勢力争いか?飛び回る八丁蜻蛉などを指さして教えてもらい、慣れて　くると自分で見つけられる様に。　少しの時間ですが、思いもかけないうれしい八丁蜻蛉鑑賞ができました。
私のデジカメではなかなか鮮やかに取れませんでしたが、でも数枚・・・
知らなかった網引湿原。
原チャリで加古川土手に出て、志方の里のすぐ北この夏鷺草が咲いた時期に足を延ばそうと。
盗掘に悩まされたが、交通の便が悪いこと並びに町を挙げての保護活動で、この湿原がよく守られてきたことがよくわかる湿原でした。　　2022.5.24.　Mutsu Nakanishi



一円玉の大きさ　絶滅危惧種のトンボ　ハ丁蜻蛉(オス)

2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で


一円玉の大きさ　絶滅危惧種のトンボ　ハ丁蜻蛉(オス)
2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で







一円玉の大きさ　絶滅危惧種のトンボ　八丁蜻蛉(オス)

2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で

現在兵庫県で飛んでいる八丁蜻蛉がみられるのはもうこの湿原だけだと聞きました。
小さいので、草むらにいるのを見つけるのがむつかしい。　教えてもらってやっとバカチョンカメラで。



名前や花をクローズアップした朱鷺草のPhotoは見たこと
ありますが、野原に自生する実物を見るのは初めて。
こんなに小さいのか・・・

湿原に自生する朱鷺草　2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で



草原を目を凝らしてみると、野草に混じって、白薄ピンクの小さな花をつけている草がいくつも見える。少しピンクかがった花も混じっている。
これが、絶滅が心配されている朱鷺草のようだ。

2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で



自生種が本当に少なくなったと聞く「朱鷺草」一枚だけ花の
姿がきっちり写った写真が撮れました

2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で

夏には鷺草が咲き乱れると聞き、再度訪れたいと思っています。
この湿原も盗掘で大変だったようですが、今はきっちり保護されています
場所は中国道権現湖SA北側の里山の山中。　公共機関なく交通の便が悪い









自生種が本当に少なくなったと聞く「朱鷺草」

2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で

インターネットより採取



2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で



シオヤトンボ　2022.5.24:　兵庫県加西市　網引湿原の木道でで



2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で
この草原を見た当初は何の変哲もない草原と思ったのですが、絶滅危惧種の
八丁蜻蛉や朱鷺草・鷺草ほか数々の貴重な生物がいる素晴らしい湿原です



2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原　入口に戻る道で



湿原の自然な姿がそっくりそのまま保全管理されている湿原
兵庫県加西市　網引湿原を振り返って　2022.5.24.
晴天であったこともありますが、新緑に包まれた静かな自然のままの湿原が
兵庫県にも残っていることにびっくりしました



2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原入口で　この南網引の里でも麦畑



2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原入口で

東播磨 來住野や志方の郷のすぐ近くに自然そのままに維持された湿原があることにビックリ。また八丁蜻蛉・朱鷺草に出会えたのもラッキー。帰って初と気が付いたのですが、四季折々訪れる小野市鴨池の背後の山中。一度歩きたいと眺めていた場所。鴨池からこの網引湿原へ抜けられそうで、一度ちゃんとしらべねば。満足感一杯で飛び入りの湿原を後にして、志方の郷。南網引の里の入口から左手東へ県道79を進んで山道を乗越せばよく知る「中山」の十字路だ。



高台を東西に走る県道716 南網引 加西南産業団地の横から眺める加西市田園地帯の絶景

広大に広がる加西の田園地帯の中央　東西へ延びる北条鉄道の青い万願寺川鉄橋
その奥南北に流れる万願寺川沿い奥へ続く播磨中央自転車道。
背後には南北に続く緑の丘　青野ヶ原の丘　遠く中国自動車道沿いの山並みがかすむ加西市田園

志方の郷へよく前に再度北へ出て　加西の田園地帯を眺めました　2022.5.24.

網引湿原から南へ小野アルプスを乗越して加古川市志方の郷へ

網引湿原から県道７９号を南に山合いを乗越せば小野アルプス南側山中　中山の十字路
直進すれば、山陽自動車沿い加古川へ　東へ行けば福甸峠から來住野　西に行くと山中 山陽道沿い志方野尻の里を経て　志方の郷の中心部へ
周囲を山に囲まれた志方野尻の里　秋には蕎麦・コスモスが田園を埋める　新緑の五月も心地よい
この志方野尻の里の西から志方の郷の中央部の田園地帯に入り、田園地帯の中を西へ　加古川の上荘橋まで　志方の田園を楽しみながら駆け抜け、神戸に戻る
南に飯森山の山並み　北に志方城山の山並みに挟まれた広大な田園地帯が広がる
水が入れば素晴らしいだろうと期待一杯でしたが、まだ田園に水が張られるにはちょっと早そう。



また、城山の麓の傾斜地高台に広がる広尾の里景色
高台から眺める広大な田園の里景色にも期待一杯とです

この梅雨まじかに　加古川西岸の田園地帯を駆けたことがないとおもわれ、「網引湿原」もそうですが、新鮮で心地よい田園風景に出会えるとの期待一杯。

梅雨前に加古川西岸の田園を駆ける楽しみが増えました。
考えれば　なんと気ままな原チャりwalkかと。



網引湿原から県道７９号を南に山合いを乗越せば小野アルプス南側山中　中山の十字路
西へ山中 山陽道沿いの道を採ると志方野尻の里を経て志方の郷の中心部へ　通いなれた道。
坂道を乗り越えると山陽道の高架が見え、周囲を山に囲まれた志方野尻の里
秋には蕎麦・コスモスの花が田園を染めるのですが、志方野尻の里も麦秋
両側を里山に挟まれた狭い街道筋に広がる麦秋が心地よい。

山陽自動車道沿い志方野尻の里に広がる麦畑　2022.5.24.



山陽自動車道沿い志方野尻の里に広がる麦畑　2022.5.24.

南の飯盛山　北の志方城山の間に広がる広大な志方の郷の田園地帯

志方野尻の里の西から志方城山の山裾を南へぐるりと回り込むと志方の郷の広大な田園地帯
田園地帯の中央部ではまだ、田植え・代掻きの作業は始まっていませんでした



南に飯盛山 北に志方城山の山並みに挟まれた田園地帯

東側から眺める加古川西岸 加古川市志方の郷の田園地帯　2022.5.24.







この田園地帯に水が入れば、どんなに美しい田園の
里景色がみられるか　楽しみです

南の飯盛山　北の志方城山の間に広がる広大な志方の郷の田園地帯

志方野尻の里の西から志方城山の山裾を南へぐるりと回り込むと志方の郷の広大な田園地帯
田園地帯の中央部ではまだ、田植え・代掻きの作業は始まっていませんでした

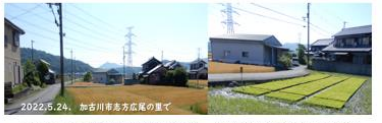


南に飯盛山 北に志方城山の山並みに挟まれた田園地帯

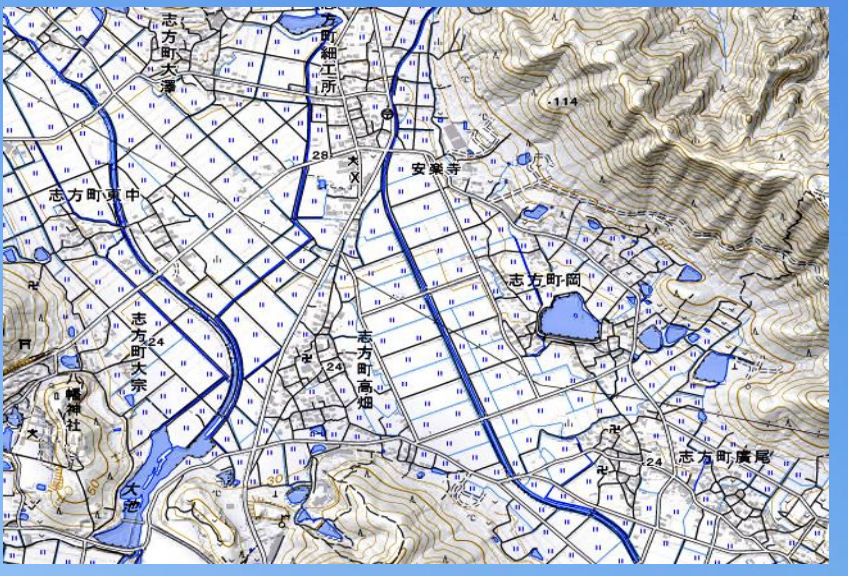
東側から眺める加古川西岸 加古川市志方の郷の田園地帯　2022.5.24.







この田園地帯に水が入れば、どんなに美しい田園の
里景色がみられるか　楽しみです





城山が見下ろす　志方の郷　中央部の田園地帯　北西側　2022.5.24.

まだ田植えの準備作業は始まっていませんでしたが、準備は着々と進んでいました
秋の収穫の後　何が植わっていたのか気になりますが、よくわかりませんでした

南の飯盛山　北の志方城山の間に広がる広大な志方の郷の田園地帯

志方野尻の里の西から志方城山の山裾を南へぐるりと回り込むと志方の郷の広大な田園地帯
田園地帯の中央部ではまだ、田植え・代掻きの作業は始まっていませんでした

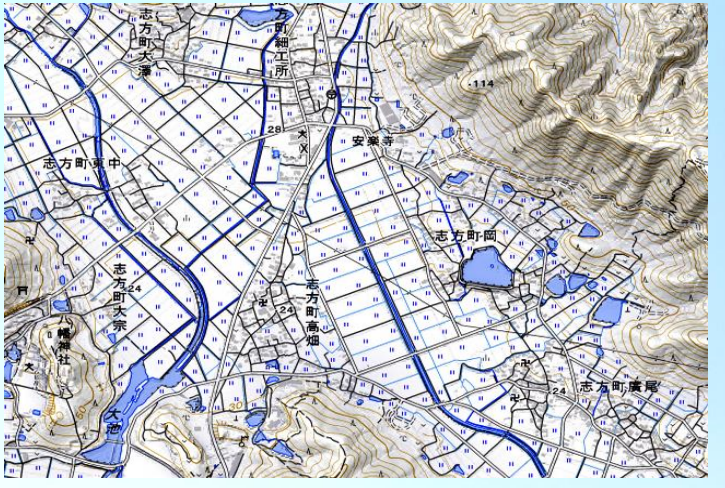


南に飯盛山 北に志方城山の山並みに挟まれた田園地帯

東側から眺める加古川西岸 加古川市志方の郷の田園地帯　2022.5.24.



この田園地帯に水が入れば、どんなに美しい田園の
里景色がみられるか　楽しみです





城山が見下ろす　志方の郷　中央部の田園地帯　南西側　2022.5.24.

南に美しい飯盛山が見える志方広尾の里の中央の田園地

まだ田に水が入っていませんが、里では着々と田植えの準備が進んでいました



2022.5.24.　加古川市志方広尾南の里で





2022.5.24.　加古川市志方広尾の里で



南に美しい飯盛山が見える城山の高台　志方広尾の里　麦秋の里景色
2022.5.24.

私の一番見たかった前志方広尾の里景色　田に水が張られたらもっと素晴らしくなるだろう

秋にはコスモス畑が田園一杯に広がるのですが、梅雨入り前のこの時節
城山の傾斜地には麦畑　盆地中央の田園地にはまだ水がはいらず、緑の田園地に。
この梅雨前はそのコントラストが美しい。



南に美しい飯盛山が見える志方広尾の里　麦秋の里景色

私の一番見たかった前志方広尾の里景色　田に水が入るともっと素晴らしくなるだろう。

2022.5.24.　加古川市志方広尾の里で

梅雨入り目前 ５月中旬　加古川河岸田園地帯の里景色
麦秋　麦の収穫と田植えの準備に忙しい東播磨

2022.5.24.





















自生種が本当に少なくなったと聞く「朱鷺草」一枚だけ花の
姿がきっちり写った写真が撮れました

2022.5.24.　兵庫県加西市　網引湿原で

夏には鷺草が咲き乱れると聞き、再度訪れたいと思っています。
この湿原も盗掘で大変だったようですが、今はきっちり保護されています
場所は中国道権現湖SA北側の里山の山中。　公共機関なく交通の便が悪い

誰もいない静かな山中の湿原　一面草緑の原の中で　望遠カメラで湿原内をしきりに撮影している人がいる。「何を撮影されているのですか?」と声をかけて色々教えてもらいました。

「八丁蜻蛉の撮影をしています。今ちょうど八丁蜻蛉の季節
草むらの中、目をしっかり凝らさないとよくわからぬが、兵庫県で唯一絶滅危惧種の八丁蜻蛉が飛んでいるのがこの湿原の魅力。向こうの木道の際あたりが一番観察しやすい」と

この季節　緑に覆われた草原の中で、小さなピンクの朱鷺草も咲いていて、知る人ぞ知る湿原。
八丁蜻蛉・朱鷺草の５月中旬と夏 鷺草が咲いた時とがこの湿原の一番いい時と。

「近寄って草原の緑の中に、眼を凝らして探さないと八丁蜻蛉を見つけられないが、慣れれば見つけられる」と。

また、最近の望遠カメラでは、ファインダーを覗かずに拡大画像をとらえ、一度とらえるてくると見分けがつきますよ。

最近の高級カメラでは自動追尾するので、超望遠でも鮮明画像が得られる」と教えてもらいました。

兵庫県では唯一の自生地
加西市網引湿原
日本一小さな蜻蛉

一円玉の大きさ　絶滅危惧種のトンボ

八丁蜻蛉(オス)

私には価格も安いし、行動範囲の広いバカチョンが向いている。カメラの中には今撮影した八丁蜻蛉のほか昆虫・野鳥や花の鮮明な図らしい構図のアップPhotoが一杯。また、今一番のポイントに連れて行ってもらって、草の中にいる八丁蜻蛉や勢力争いか?飛び回る八丁蜻蛉などを指さして教えてもらい、慣れて　くると自分で見つけられる様に。　少しの時間ですが、思いもかけないうれしい八丁蜻蛉鑑賞ができました。
私のデジカメではなかなか鮮やかに取れませんでしたが、でも数枚・・・
知らなかった網引湿原。
原チャリで加古川土手に出て、志方の里のすぐ北この夏鷺草が咲いた時期に足を延ばそうと。
盗掘に悩まされたが、交通の便が悪いこと並びに町を挙げての保護活動で、この湿原がよく守られてきたことがよくわかる湿原でした。　　2022.5.24.　Mutsu Nakanishi

梅雨入り目前 ５月中旬　加古川河岸田園地帯の里景色
麦秋　麦の収穫と田植えの準備に忙しい東播磨

2022.5.24.



















梅雨入り目前 ５月中旬　麦秋　麦の収穫と田植えの準備に忙しい東播磨

2022.5.24.

コロナも落ち着き、足の回復も進んで、久しぶりにJR小野町駅「きすみの」の
そばが食べたくて、加古川西岸の田園地帯を原チャリで駆ける
田に水が張られた田園地帯を期待したのですが、東播磨は麦の取入れ真っ盛り
田植え・代掻きの作業はこれからのようでしたが、5月下旬 梅雨入り目前の
東播磨加古川沿岸の里景色を色々発見できました。

四季折々訪ねていると思っていましたが、麦秋が広がる東播磨の里景色は新鮮。
また、全く知らなかった加西市網引湿原に出会えたのは大きな収穫
手つかずの自然のままに湿原が保全され、八丁蜻蛉や朱鷺草にであえたのもうれしい。
５月下旬梅雨目前のwalkにまた一つ新しい楽しみが増えました。

2022.5.24.夕　孫への土産もカバンに心地よいWalk　を振り返りつつ
原チャリで稲美野を駆け抜ける

Mutsu Nakanishi

2022.5.24.　麦秋　加古川東岸　稲美町の田園で







加西市網引〇
糖塚山▲
〇小野市西脇
小野市街地
鴨池
福甸峠
網引湿原〇
志方野尻
志方東公園
権現湖SA
きすみ野
〇JR小野町駅蕎麦
ぷらっとつきみの
紅山▲
小野アルプス
加古川市
志方の郷
志方城山▲
山陽自動車道
上荘橋
八幡稲美IC
稲美野

梅雨入り目前 5月中旬　加古川河岸田園地帯の里景色
麦秋　麦の収穫と田植えの準備に忙しい東播磨
2022.5.24.



PDF Photo Book
mp4 VIDEO 動画
PDF Web Book

原チャリで駆ける加古川沿い 風来坊walk MAP 2022.5.24.